

## S I G - Ⅱ (第 1 回会合) 議事要旨 (案)

### 1 日時

平成 17 年 7 月 5 日 (火) 15 時 00 分 - 17 時 25 分

### 2 場所

三田共用会議室 第 3 特別会議室

### 3 出席者 (敬称略)

(構成員)

森山光彦、清水哲司(尾崎構成員代理)、近藤誠司(中村構成員代理)、竹井 淳(吉田構成員代理)、小野 令、黒川 敏、佐藤憲一、白石 直、大山利明(高木提案者代理)、堤 竹彦、長瀬健吾(細川提案者代理)、千葉弘也(馬淵提案者代理)、水池 健、村上和弘、矢部敏寛

(事務局)

総務省

田中企画官、根本課長補佐、星課長補佐

(株)三菱総合研究所

中村秀治

### 4 議事

- (1) S I G - Ⅱでの検討の進め方について
- (2) 有線によることができないシチュエーションの整理について
- (3) 各提案の概要等について
- (4) その他

### 5 議事概要

- ・ 資料SIG-Ⅱ-1-1に基づきSIG-Ⅱの開催要綱について事務局より説明があり、特段の異議はなかった。
- ・ 資料SIG-Ⅱ-1-2及び資料SIG-Ⅱ-1-3に基づきSIG-Ⅱの検討の進め方及び開催スケジュールについて事務局より説明があり、了承された。
- ・ 資料SIG-Ⅱ-1-4に基づき、有線によることができないシチュエーションの整理の案について事務局より説明があった。
- ・ 資料SIG-Ⅱ-1-5に基づき、提案者より各提案システムについて説明があった。
- ・ 各提案システムのシチュエーションの分類については、次回までに事務局が案を作成することとなった。

## 6 議事内容

議事について主な意見は以下のとおり。

- ・ S I G - II の役割は利用シーン 4 を深く議論して具体的な対策を考えていくことであるが、議論の対象を有線によるブロードバンドの提供が困難な地域に制約してしまうと、狭い解になってしまうという危惧もある。FWA という制約に過度に縛られる議論ではなく、自由に発言できるようにし、最終的にシーン 4 をまとめることとしてほしい。
- ・ シチュエーションの分類について、衛星通信と光無線通信はすでに目的が明確であり、この S I G の検討で焦点を当てるべきものからは、若干ずれるのではないか。

以上